



「トバタスペースアカデミー」宇宙を生き抜く「機材」の信頼性に迫る！ ～高校生が九工大で人工衛星の試験現場と設計デモを体感～



『文教のまち』戸畑区では、世界一の超小型人工衛星技術を誇る九州工業大学の協力のもと、高校生を対象に『TOBATA-SPACE ACADEMY(トバタスペース アカデミー)』(全5回)がスタートしています。

第4回は、宇宙開発の要「機材の信頼性」を学ぶフェーズです。宇宙へ飛び出した衛星が確実に作動し、ミッションを完遂するためには、過酷な環境に耐えうる緻密な設計と厳しい試験が欠かせません。

当日は、衛星の頭脳ともいえる「電子回路」の設計デモンストレーションを見学するほか、ロケット発射時の衝撃や過酷な宇宙環境を再現した「打上前試験」を間近で体感します。普段は立ち入ることができない最先端の施設で、衛星開発に挑む大学生たちの熱意に触れることで、宇宙開発のリアルを体感し、宇宙産業への興味や将来の進路について考えるきっかけにつなげます。ぜひご取材ください。

1 TOBATA-SPACE ACADEMY 回路設計体験／打上前試験体験

日 時：令和8年9月15日（火）18:00～19:15

場 所：九州工業大学 戸畑キャンパス 総合研究1号棟

講 師：アカデミー長 布施 哲人氏（九州工業大学特任准教授、株式会社 Kyutech Space Solution For Emergings CEO）

参加者：高校生 約30名(宇宙を学ぶ九州工業大学の学生4名が高校生のサポート役を担当)

内 容：①衛星プロジェクト概要説明

九州工業大学の学生が自ら衛星開発をするプロジェクト(Cuket)の現在進行中の衛星開発の紹介と、宇宙環境下での試験の重要性を学習。

②衛星環境試験の見学(振動試験)

宇宙の過酷な環境を再現するラボ試験で、機材の信頼性を検証する現場を体験。

③衛星設計デモンストレーション

心臓部となる回路設計のデモを通じ、アイデアを具体的な装置に変える術を学ぶ。

2 活動日程について

済	入学式:5月23日(土)	特別講義(宇宙開発最前線)
済	第1回:6月 7日(日)	簡易ロケット製作・発射体験(水・モデル(火薬))ロケット
済	第2回:6月28日(日)	衛星ミッション検討×宇宙ビジネス立案
済	第3回:8月 4日(火)	衛星開発体験(缶サット製作)
	第4回:9月15日(火)	回路設計体験／打上前試験体験
	第5回:10月4日(日)	成果発表会
	修了式:12月(日程未定)	修了書授与

※今後の活動の詳細に関しては、別途お知らせいたします。

※掲載にご活用いただける画像や動画を準備しています。詳細につきましては、担当までご連絡ください。



※九州工業大学が運用する小型・超小型衛星の数は
大学・学術機関の中で8年連続1位

【問い合わせ先】

戸畑区役所総務企画課 担当:荒岡(係長)、田中(課長) TEL:093-280-9797